

新たな議会構成が決定！！

1月31日に平成31年第1回臨時会が開催され、議長および副議長選挙の結果、議長に松本正幸議員、副議長に鈴木啓之議員が就任しました。

また、常任委員会や議会運営委員会の委員なども新たに選任され、新しい議会構成となりましたので紹介します。



副議長
鈴木啓之

就任のご挨拶



議長
松本正幸

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。このたび、臨時会におきまして副議長の重職に就任いたしました。

『住んで良かった、住み続けたい』と思われるまちであるためには、行政・議会・市民が協力し合い、お互いの信頼関係の構築が必要です。議会が何をしているのかを市民の皆さまに知っていただき、行政へのチェック機能を高め、政策提言の力を磨き、情報発信を強化することが重要と考えます。本会議のインターネット配信、議会基本条例の見直し、参加しやすい議会報告会の開催、議会だよりの改善といった議会改革を進めてまいりましたが、改革に終わりはありません。今後、ICTを導入することで、ペーパーレスは当然のこととして、議員間の連携および市民の皆さまへの情報発信の強化により先進的な改革を進め、議会の活動や地域の活動などへ役立てていきます。議長を補佐し、真に開かれた議会を目指し全力を尽くしてまいります。

皆さまのご指導とご支援を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

このたび、歴史と伝統ある菊川市議会議長に選任いただき、その責務の重大さを痛感しているところであります。

人口減少社会の到来により、福祉や医療サービスの在り方、雇用の確保、地域防災力の強化など、自治体の果たす役割がますます大きくなっている中で、合議制の議決機関である議会の役割と責任はさらに重要になり、これまで以上に「議会の活性化」と「議会機能の強化」ならびに「市民に開かれたわかりやすい議会」が求められております。

本市も少子高齢化の進行という大きな課題に直面しています。人口減少は将来に向かって、経済をはじめ社会生活全般に大きな影響を与えるものであり、今こそ、執行部側・議会側それぞれ権能こそ違えど、目標である市民の安全・安心の上に、住んで良かった、住みたくなるまちづくりを目指し、議員同士が互いの意見を尊重しながら、今まで以上に自由闊達な議論と円滑な議会運営に全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。